女性活躍応援リーダーズ　リーダーズシート

らしさサポート株式会社

あなたの思いと力が地域社会とその発展を支えます

私たちは保育園の運営などを通して地域の子育てを支える事業に力を注いでいます。もともと女性が多く活躍する保育業界だからこそ、女性が社会で経験するさまざまな課題に目を向け、社会の変化や制度の動向に合わせた職場づくりに取り組んできました。

また、**「すべての子どもたちを。子どもたちのすべてを。そして、すべてのライフステージを。」**というモットーのもと、障害のあるお子さんや医療的ケアを必要とするお子さんへの支援にも力を入れています。その中で、**誰もが自分らしく生き生きと地域で暮らし続けることができる**よう、そのための支援の重要性をより強く感じています。

輝く子どもたちの成長をサポートするなかで、**私たち自身も自己実現をはかる**ことができる。**そのことが地域社会の発展に繋がることを実感できる**職場づくりに取り組みます。

取組概要

・コーポレート・アイデンティティを策定し、トップメッセージとボトムアップ型の対話機会を定期で開催します。
・**育児休業からの復職率100％を維持**し、出産や育児後も安心して働ける環境を保障します。
・生理休暇やヘルスケア休暇に加え、**婦人科ドックの導入により女性特有の健康課題に対応**します。
・管理職を目指したいと思える、または管理職に限らず具体的キャリア（新たな資格取得や副業チャレンジなど）を描くことができる研修機会を創設します。
・法人内プロジェクトを立ち上げ、女性ならではの視点や発想を生かした地域課題の解決に取り組みます。
・メンター育成/リーダー育成を目的とした「リーダー研修」を毎月実施します。
・子育て世代も安心して就業継続できるよう、**自社で運営している病児病後児保育事業**を有効活用します。

実施経緯

・法人として**「世代を超えたお互い様」が行動指針**となっているため、各々の心がけや気遣いで働きやすさを実現してきた。その風土をさらに定着させるため、具体的な仕組みや目標を追加した。
・キャリアを管理職という限られたポストに限定せず、**個人の価値観や可能性等に応じて主体的にキャリアデザインできる**ことがエンゲージメントを高めると考えた。

取組の効果など

【グループ花は黄色いデイジー。花言葉は「ありのまま」（自分らしく）】

1. 月に1度の全体研修会にて法人代表から自社の価値観にかかわるメッセージを発信。また、法人代表と現場のスタッフがアフタヌーンティーを楽しみながら自分らしさ（自分たちらしさ）を語らう『らしさセッション』を開催しています。
※職員参加率は毎年100％




2. 地域貢献プロジェクトとして、『わくわく広場』を開催。（令和7年度は3回開催）
地域の大人気店シェフによる親子クッキング教室や管理栄養士による栄養教室、会場にはキッチンカーや焼き芋販売など、親子や三世代で楽しめるコンテンツを準備して、たくさんの方々に楽しんでいただきました。

3. 毎月第3土曜日にらしさ研修と題して全体研修を実施。外部から講師を招いて研修を行う他、職務ごとの会議や各種委員会など、終日を通して議論と学びの時間を共有しています。




4. ジョブコミュニケーション研修を導入。別拠点での実務研修を通してノウハウや価値観などの共有や職員交流が図られ、職員のモチベーション向上や実践の品質向上への期待が高まっています。
〈研修終了時の声〉
・別拠点の職員さんたちとの交流で、新鮮な気持ちで取り組めた。
・これまでにない視点やアイデアを得ることができ、とても参考になった。
・自分の視野や考え方が狭くなっていたことに気づかせてもらえた。
・自拠点に戻ってチャレンジしてみようと、気持ちが前向きになれた。

5. 県外施設への視察研修を導入。業務態度に関する評価に基づいて、各拠点から参加者を選抜し、今年度は北海道（旭川市）の社会福祉法人様を視察しました。

今後の方向性

◎女性活躍推進の活動を包括的な経営戦略へ転換します。（戦略の主な内容は以下）
・ワーク・ライフ・インテグレーションの実現に向けた施策の検討します。
・男性職員の育児休業取得率を50％以上とし、子育てを職場全体で支えます。
・有給休暇取得率を85％以上に改善します。